



新政会 穴倉弘康 議員

市道整備について

問 木原の県道から八街市へ抜ける市道は、通勤や大型車の交通が多く、道路の傷みが激しいですが、市の対応について伺います。

答 都市建設部長 道路修繕については、破損・劣化状況の著しい部分から計画的に整備する予定で、本年度、木原踏切部分を実施します。

問 椎崎弓手から踏切を渡り東金市に向かう道路は、すれ違いが出来ず渋滞します。踏切と道路の拡幅が必要と思われませんがどうですか。

答 都市建設部長 踏切の拡幅は、JRとの協議で難しい状況ですが、道路部分のすれ違いに支障がある問題の解消に向け道路境界の確認を行い、部分的な拡幅等の措置を講ずる考えです。

作田川整備事業について

問 日向駅南側の河川改修済みの

所は中洲が出来て雑木が茂り水流の妨げになります。市の対応はどうか。

答 都市建設部長 河川の適正な管理について、県に強く要望します。

問 上流部分の堤防の草刈りを地域で実施していますが、高齢化により困難な地区が出てきています。市の対応について伺います。

答 都市建設部長 高齢化や人手不足により草刈りが困難な場合は、市に相談していただきたいと考えます。

残土条例について

問 戸田地先の残土持ち込みの経緯について伺います。

答 経済環境部長 市民からの情報を受けて確認しました。残土条例違反が考えられるため、立ち入り検査を実施し、残土の搬入を阻止するため、監視カメラを設置し、警察署の過積載の検問により、搬入が止まりました。

問 残土の全量撤去はされますか。

答 経済環境部長 全量撤去に向け事業所に必要な応急の措置を命じていきます。

問 残土条例に不備があれば条例改正が必要と思われるかどうか。

答 経済環境部長 残土条例を改正する際は先進自治体の動向等を参考にし、住民の安心安全、自然環境の保全を強化するために早急に対応します。



新政会 大川義男 議員

まっおこども園について

問 移転整備に係る実施設計の内容について伺います。

答 保健福祉部長 毎日の保育は1階で行えるよう校庭に面する教室を保育室に改修します。現在の職員室の境を取り払い、0〜1歳児用の保育室にする計画です。各保育室の前に入出口、保護者への引き渡し場所としてウッドデッキ・屋根を設置します。2階は図書室等を3歳児以上の遊戯室として利用し、非常時の避難用としてらせんスロープを設置します。入園・卒園式等は体育館を利用し、臨時駐車場・花畑等も整備します。

問 安全面について伺います。

答 保健福祉部長 2階の遊戯室は外で遊べない日に利用し、移動は保育者と一緒に行います。階段は安全ゲートを設置し、ソフトな素材とします。

問 実施設計後のスケジュールはどうなっていますか。

答 保健福祉部長 工期は8カ月を見込み、12月議会で補正予算を、2月に工事入札を予定します。3月議会での契約議決を目指しています。

問 保護者への周知はどうか。

答 保健福祉部長 6月に移転説明を実施し、10月の園行事時にも説明します。また、来年2月の入園説明会で詳細について周知を図る予定です。

こども園周辺の市道整備について

問 豊岡地区から県道成田松尾線に向かう道路整備について伺います。

答 都市建設部長 こども園周辺事業として進めています。大雨時に道路が冠水し松尾地区から豊岡地区に向かう路線の確保を目的として測量調査をしています。本路線の整備は成田空港周辺の地域づくりに関する基本プランや実施プランへの位置づけを図り進めていきたいと考えています。

問 今後の予定はどうか。

答 都市建設部長 地区説明会を開催した上で、設計に入りたいと考えています。

問 古和地区公民館前の道路整備についてはどうですか。

答 都市建設部長 継続的に事業を実施し、早期完成に努めます。

関連質問